



鹿児島エリア

印刷素材を選ばない新たな塗装技術活用 による高品質・低コストな印刷技術の確立

平成24年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

特殊印刷は、発注企業のイメージアップや独自性を発揮することができ、従来の印刷物では消費者に訴えにくかった高級感、多用途性等がアピールできる広報手段として企業に受け入れられつつある。金属、布地、合成樹脂フィルム以外にも、ブリキ、ガラス、セロハン、塩化ビニル、ポリエチレンなどへも印刷が可能となったことで、レンチキュラーやエンボス加工等と相まって、今後、成長を遂げる分野として期待されている。

本補助事業により、汎用性の高い印刷機能を備え、広範な印刷素材に対応し、さらに当組合が取り組んでいる「竹紙」にも対応する機能を組み込んだ多用途印刷機を導入した。

多様な印刷を可能とする特殊な塗布機能を持つ設備を導入したことで、カードやクリアファイルへの印刷が高品質かつ低コストで可能となった。これにより得意としてきた「特殊印刷」の幅が広がり、他の印刷事業者との差別化が実現できた。



PP ナチュラル (透明ポリプロピレンシート)



PP ポスターの仕上検査



技術開発や課題解決への取り組み

特殊印刷は様々な印刷素材への対応が求められるが、導入した印刷機のシステムは2,500を超える印刷素材に対応し、当組合が取り組んでいる「竹紙」にも対応するようカスタマイズした。

また、レンチキュラー名刺やクリアファイルにおいては、コストダウンが課題であったが、当該機の導入で大幅なコストダウンが実現した。特に、レンチキュラー名刺においては従来比80%のコストダウンが可能となり、名刺の多様な活用提案が可能となった。

さらに、洗浄に揮発性有機溶剤を全く使用しないため、作業現場内に揮発性有機溶剤が飛散・充満することに起因した労災事故（胆管癌）の発生を防止し、従業員の健康面に配慮した作業環境の整備を実現することができた。



レンチキュラーレンズ



レンチキュラー POP

事業者 協業組合ユニカラー

代表者 代表理事 岩重 昌勝

設立年月 昭和49年4月

所在地等 〒891-1231
鹿児島市小山田町7276-3
TEL: 099-238-5525
FAX: 099-238-5534
E-mail: info@unicolor.jp
http://www.unicolor.jp/

事業区分 ものづくり技術

資本金額 2,880万円

従業員数 64人

業種 印刷・関連連業

協業組合ユニカラーの

生魂

代表理事

岩重 昌勝



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

当組合では、得意とする特殊印刷技術をフルに展開し、他社との差別化を図ることを目指してきた。しかし、特殊印刷は様々な印刷素材に対応した技術が求められ、さらに、作業現場における健康面への配慮から揮発性有機溶剤を極小化することが必要であった。これらを実現するためには、高額な設備投資が必要であったが、ものづくり22分野の中の「塗装技術」に該当することから、当補助事業に取り組むこととした。

今後の取り組みは？

当該印刷機の導入により、生産コストを大幅に下げることが実現した。これにより、販売価格を引き下げることによって市場の需要を大きく喚起したいと考えている。代表的な品目であるクリアファイル、レンチキュラー名刺、セキュリティ対応カード、アルミ蒸着ラベルについては、積極的な営業展開を推進することにより、今後5年間で販売実績を約6倍に増やすことを目標に取り組んでいきたい。